

2008(平成20)年度 研究助成一覧

1. 国際学術共同研究助成 (採用4件/応募40件)

研 究 課 題	研究代表者 (参加者)	助成額(万円)
マリアナ諸島 (旧南洋庁) に見られる日本の言語と文化を記録する調査研究 (人)	ダニエル・ロング 首都大学東京大学院 人文科学研究科准教授 (3)	200
「越境環境影響評価」が有効に機能する為の実施機関に於ける法制度的および組織的な要件の特定 (社)	中山 幹康 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 教授 (5)	390
マウスと日本人: マウスからみたヒトの祖先集団とその重層構造の解明 (理)	城石 俊彦 国立遺伝学研究所 系統生物研究センター 教授 (13)	998
湿地における環境共生型開発・保全技術の構築に向けた国際共同研究 (工)	小松 登志子 埼玉大学大学院 理工学研究科教授 (19)	1,000

2. アジア地域重点学術研究助成 (採用21件/応募153件)

研 究 課 題	研究代表者 (参加者)	助成額(万円)
<死と向き合うこと>をめぐる医療・文化・宗教の多様性と普遍性 —東アジアにおける学際的研究とネットワークの展開 (人)	霜田 求 大阪大学大学院 医学系研究科准教授 (15)	143.5
広東語・客家語・閩南語の比較文法研究 —中国語南方方言の文法化・機能拡張メカニズムの比較対照— (人)	飯田 真紀 北海道大学 メディア・コミュニケーション 研究院准教授 (3)	195.5
西南中国・東南アジア大陸部における伝統的土器の製作技術及び生産様式に関する比較研究 (人)	徳澤 啓一 岡山理科大学 総合情報学部講師 (5)	200
ベトナム社会主義共和国、メコンデルタ地域の海洋人類学研究 (人)	岩淵 聡文 東京海洋大学 海洋工学部教授 (5)	200
旧満州白系露人事務局関連文書の調査 —ディアスポラ社会の対権力関係と内部構造— (社)	生田 美智子 大阪大学大学院 言語文化研究科教授 (4)	200
中国西北部農村における生態環境回復政策の効果と持続可能性 (社)	佐藤 宏 一橋大学大学院 経済学研究科教授 (3)	200
タイにおけるファミリー企業のネットワーク形成 (社)	Wiwattanakantang Yupana 一橋大学 経済研究所准教授 (2)	200
パキスタン北部、フンジェラブ国立公園におけるシムシャル村の自然環境保全戦略に関する研究 (社)	渡辺 悌二 北海道大学大学院 地球環境科学研究院 准教授 (5)	200

砂漠上空での砂塵と微生物（細菌類）の分布に関する日中共同気球観測：微生物や黄砂の大陸規模拡散（理）	岩坂 泰信 金沢大学 フロンティアサイエンス機構 特任教授 (5)	171
レーダーを用いたインドシナ半島中央地域の降水特性の研究（理）	里村 雄彦 京都大学大学院 理学研究科教授 (4)	191
東アジアに分布するシャミセンヒキ属（二枚貝類）の分類・生態・保全生物学的研究 －シャミセンガイ類に寄生する奇妙な二枚貝の生き様と韓国セマングム干拓事業の影響について－（理）	佐藤 慎一 東北大学 総合学術博物館助教 (5)	87
「花園」の水景施設が居住者に与える「豊かさ」効果の日中共同研究（工）	宗本 順三 京都大学大学院 工学研究科教授 (6)	190
高濃度溶解気体を用いた低コスト・無薬品利用・オンデマンド型殺菌方法の開発 －タイ、バンコクにおける実証試験の実施による評価を含めて－（工）	今井 剛 山口大学大学院 理工学研究科教授 (2)	199
天然ゴムクロンの特性化と新しい機能材料の開発 －アジアの天然ゴム増産と地球環境改善のために－（工）	池田 裕子 京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科准教授 (5)	200
東南アジアにおける省農薬栽培法の開発と普及（農）	伊藤 進一郎 三重大学大学院 生物資源学研究科教授 (12)	199.2
新規 MADS-box 遺伝子を利用した果樹越冬芽の休眠覚醒分子マーカーの開発（農）	田尾 龍太郎 京都大学大学院 農学研究科准教授 (9)	200
フィリピンのコウモリを対象とした SARS ウイルス、エボラウイルスの疫学調査（農）	吉川 泰弘 東京大学大学院 農学生命科学研究科教授 (4)	200
新興感染症ワクチンの開発に関わる日中共同研究（保）	西村 泰治 熊本大学大学院 医学薬学研究部教授 (5)	200
アジアにおける口腔先天異常遺伝子バンキング設立に関する研究（保）	夏目 長門 愛知学院大学 歯学部教授 (30)	200
バングラデシュ国・ダッカ市における薬物依存患者回復支援プログラムの HIV 感染リスク行動および薬物再依存に対する効果に関する社会疫学研究（保）	木原 正博 京都大学大学院 医学研究科教授 (6)	200
ウォーレシアにおける重度感染症患者を島に捨てる慣行の実態解明と海のネット・ワークを生かした海域医療のあり方の検討（保）	遅澤 克也 愛媛大学 農学部准教授 (6)	198

3. 外国人研究者等招致助成（採用10件／応募41件）

招致研究者	研究課題	受入研究者	招致期間	助成額 (万円)
ウクライナ国立科学アカデミー 考古学研究所研究員（ウクライナ） Yanevich, Olexandr Olexandrovich	最終氷期最盛期のロシア平原南部における人類の適応：日本列島との比較考古学的研究（人）	小野 昭 首都大学東京大学院 人文科学研究科教授	2008/5～6	86.2
オーフス大学ポスドク研究員 （デンマーク） Jean-Baptiste Meilhan	ストリング絡み目の局所変形とミルナー不変量の関係（理）	安原 晃 東京学芸大学 教育学部准教授	2008/7～9	160.6

ロシア国立医学遺伝研究所研究員 (ロシア) Povalko Nataliya	ミトコンドリア・核遺伝子 関連ネットワークの解明 (理)	古賀 靖敏 久留米大学 医学部教授	2008/4～ 2009/3	200
ナント大学ナント太平洋計算機科学 研究所准教授 (フランス) Emmanuel Morin	コンパラブル・コーパスか らの日仏専門語対訳手法の 高度化 (工)	影浦 峽 東京大学大学院 教育学研究科准教授	2008/4～6	81.5
カリフォルニア大学 サンディエゴ校准教授 (アメリカ) Shlomo Dobnov	時系列意味解釈によるイン タラクティブオペラ創作シ ステムの実現 (工)	清木 康 慶應義塾大学 環境情報学部教授	2008/4～9	199.9
ルーベン・カソリック大学教授 (ベルギー) Jan Carmeliet	降雨が建物外装材における 藻の成長に及ぼす影響に関 する検討 (工)	銚井 修一 京都大学大学院 工学研究科教授	2008/4～6	150
バラチダサン大学准教授 (インド) Archunan Govindaraju	ほ乳類のフェロモン識別に 関する細胞生理学的研究 (農)	葉原 芳昭 北海道大学大学院 獣医学研究科教授	2008/7～12	195.8
コンケン大学医学部寄生虫学教室 講師 (タイ) Thidarut Boonmars	タイ肝吸虫感染による胆管 がん発生の分子機構 (保)	呉 志良 岐阜大学大学院 医学系研究科助教	2008/6～12	200
プーバンチャル大学 ヒマラヤ農業科学技術学部講師 (ネパール) Santosh Kumer Karn	人獣共通腸管寄生虫症の公 衆衛生対策への応用を考 えた寄生虫株の遺伝子診断 技術の確立 (保)	佐藤 宏 山口大学 農学部准教授	2008/5～11	200
雲南民族大学経済学院長、教授 (中国) 程 厚思	少数民族による多様な農産 物流通方式とグリーンツー リズムの可能性に関する研 究 (社)	野見山 敏雄 東京農工大学大学院 共生科学技術研究院 准教授	2008/8～10	200